



さくらぐみ

3月



さいごまで やってみる！

園庭の梅の花も咲き始め、「あ、たけいなあと」と感じる日がある一方で、朝、夕の冷え込み・風の冷たさは、春までもう少し時間かかるかな感じもします。さくらぐみでのお部屋の生活も、残す所あと1ヶ月足らず。春の風が吹く頃には「やりがさん」になるのかと思うと、もう少しの間だけ風の冷たさを味わっていい気持ちです。

発表会が終りからというもの…、何とか、とても勢いのある、自信にあふれている様な姿を見せる、さくらぐみの子たちです。先日やりがさんと一緒にしたリスムの時は、やりがさんや見せてくれた“かけ足”のリスムに目がギラギラ(笑)。瞳孔を通り越して“やってみたい！”と、見よう見まねで“かけ足”的リスムに挑戦したのでした。更に後日に行なったクラスのリスムでも、「やりさんのかわいいやつ、やる！」とリクエスト。もちろん、やりがさん様にはなかなか上手いけないのですが、「でも、でき気がする！」という気持ちの勢いで、嬉しそうに“やり足”をする、子どもたちの姿がありました。

園庭では、“大らんてい”デビューを果たした、さくらぐみです。“大らんてい”を渡る前段階として、“トロしてい”的で、渡りをしてみた日のこと…。“大らんてい”程度ではない、足は地面につくので布さはないのですが、自分で身体を支え、かつ、足がつかない様に渡るのは、思たどり難い…と感じ出していた子どもたち。(できれば…と表情に出しながら一人が渡っている時、誰ともなく、「かくばーへ、→！」と順番を待つ子どもたちの方にも…と声が挙がりました！すぐ側で、すみれ組のお友だちが「さくらぐみ、すごいねー」と見ていた事もあるのが“羨ましかった”！すぐ側で、すみれ組のお友だちが「さくらぐみ、すごいねー」と見ていた事もあるのが“羨ましかった”！その後全員がやり終えるまで続々元気よく支えていて、途中足がついてしまっても、“トロしてい”を最後まで渡ります。た、さくらぐみの子どもたち！“できる”見通しか持てずに不安で止まってしまうのではなく、“できないかも”“しゃれもいけど”“やってみる”という気持ちを持続することができるお子さん、さてお嬢さん、確実に“やりがさん”に対する“かしこい”感覚を感じます…。また、友だちへ向けられた、自然発生的な「かしこい」の一言…。

担任している、おけいどもたちに“元気”と言って無理をさせたくない、という想いで1年間体育をしてきたのですが、子どもたちの友だちに対する「かしこい」のあたりから、「大丈夫！」「見てよ！」の友だちへの気持ちや、感じられ、20人の素敵なお仲間”へ育てて来ているここに大きな喜びを感じました(^^)

9日の懇談会では、たくさんのご家庭にご参加頂き、ありがとうございました。残りわずかの日々ですが、最後までよろしくお願い致します。

3月生まれの
おともだち

くん

くん

ちゃん

